グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
選択科目	2 単位 資格関連	色彩学入門	柳沢 美樹	2年次	春

授業のキーワード	色彩 AFT色彩検定 カラーコーディネート
授業の概要・目的	抽象的な部分や感覚に左右される部分の多い色の世界を色彩科学、色彩心理、色彩調
及び修得させる知	和から系統的に理解するとともに、カラーカードを使用し色に親しみながら理解を深
識・技能	め、文部科学省後援色彩検定(AFT)3級受験に対応した授業を行う。
履修のアドバイス・	色彩の分野、又色彩検定による資格はあらゆる分野(ファッション、インテリア、フ
■ 前提科目等	ラワー、ブライダル、メーク、フード関連、CG等)でますますその重要性が認識さ
削处付日寺	れています。様々な場面で色の知識をプラスしてあなたの今後に役立てて下さい。

授業展開

_				T	-	
	テーマ	内容		テーマ	内容	
第	イントロダク	講義の内容、評価方法、色彩に関する検	第	色彩心理Ⅱ	色の錯視など知覚的効果につい	
1	ション	定試験等の説明。 色とは?色の不思議こついて、色彩の基	9		て学びます。	
講	色彩の基礎	本用語でついて学びます。	講			
第	色の表示方法I	色を表す体系について学びます。	第	色彩心理Ⅲ	色彩心理の応用(配色実技演習	
2	表色系①	特に色彩調和に適しているPC	10		他)	
講		CSについて学びます。	講			
第	色の表示方法Ⅱ	引き続きPCCSについて	第	色彩調和	配色の基本的な技法、配色用語	
3	表色系②	PCCSの特徴的な概念ヒュートーン	11	配色 I	について学びます。	
講		システムについて学びます。	講			
第	色の表示方法	色を伝える最も簡単な方法、色	第	色彩調和	第11講で学んだ配色用語につ	
4	色名	名について学びます。	12	配色Ⅱ	いて、配色実技演習を行います。	
講			講			
第	光と色 I	色を見るために必ず必要なとな	第	ファッショ	ファッションと色、ファッションビジネ	
5		る「光」について学びます。	13	ンの色彩	ス、ファッションコーディネートにおけ	
講		「光」とは?、又照明について も学びます。	講		る色彩又、パーソナルカラーについても 学びます。	
第	光と色Ⅱ	引き続き「光」について、	第	インテリア	インテリアのカラーコーディネ	
舟	70 0 0 1	光が見せる様々な現象について、又色を	- 第 14	の色彩	ーションについて学びます。	
講		見るために必ず必要となる眼のしくみ	講	2 11/2	V 1 . (= : . : ; : 3 . 7 .	
	N= 4: :	について学びます。				
第	混色について	色を作りだす混色の理論について、又私	第	定期試験	第1講から第14講の学習内容での試	
7		達の身近なところで応用されている混	15		験となります。	
講		色の技術こついて学びます。	講		(主公選択問題、一部筆記問題有)	
第	色彩心理 I	色が人間に与えるイメージや心			出席(授業態度を含む)10%	
8		理的効果、又視覚的効果につい	評	価 方 法	演習課題 30%	
講		て学びます。		lor	定期試験 60%	
	備 考 文部科学省後援色彩検定(AFT)3級					
(関	東京的工会議所カフーコーティネーター検定3級					
	14 m 1. 9 #1 41 41	色彩技能パーソナルカラー検定	モジ		5 +r _L +th	
_1 .1.	使用する教科書(必ず購入してください)			参考文献		
文部科学省後援 色彩検定公式テキスト 3級編/AFT企画			カラーコーディネーター入門 色彩 改訂増補版 日本色研事業			
毎ロプリントを配布			供り			
				カラーコーディネーターのための色彩学入門 日本色研事業(株)		
にい	み のりを毎回時	59 ること	はじ	はじめてのパーソナルカラー 学習研究社		